



《期間》平成29年7月22日田~23日日《場所》敦賀市総合運動公園体育館

主催/(公財)日本体育協会・福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会 長野県教育委員会・(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会・(公財)石川県体育協会・(公財)富山県体育協会・(公財)長野県体育協会 共催/会場地市町・会場地市町教育委員会 後援/スポーツ庁 主管/(公財)福井県体育協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。



第38回

# 北信越后

# 国民公

大会

# 開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

# 日本体育協会スポーツ憲章

スポーツ精神とは、自らスポーツを行うことに意義と価値を 認め、常に品位と名誉を重んじ、スポーツの競技規則、スポーツ マンシップやフェアプレーなどのスポーツ規範に基づき、生涯を 通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的かつ継続的に スポーツの楽しさや喜びを味わうことである。

(公益財団法人日本体育協会スポーツ憲章より抜粋)

### 次 目

若	V	,	力	 1	式	典次第	· 諸	会議日	程	8
新	福井	県 民	歌	 1	競	技進行	表・	監督名	簿	9
あ	V 2	さ	9	 2	成	年	男	子	形	10
お	祝い	の言	葉	 3	成	年	女	子	形	10
あ	V 2	さ	9	 4	少	年	男	子	形	11
歓	迎の	こと	ば	 5	少	年	女	子	形	11
競	技会	会 役	員	 6	競	技 会	場	案 内	図	12
競	技	役	員	 7	宿	舎・ナ	と 会	:本部	等	13

若

力

田伯 信孝 一 夫 作詞

、若い力と

青海は岬にうたふ

長江は野に横たはり

国どころ越前若狭

たたなはる山しうるはし

燃えよ若人

胸を張れ

新福井県民歌

本体育協会選定

友情身にしむ 競え青春 <sup>きそ</sup>せいしゅん 挙る凱歌に がいか 瞳あかるい 僕のよろこび 強き者 <sup>aっ</sup> きの ないのち 虹に君がの立たのの スポーツマン

秋の日の垂り穂ゆたかに いや足らふ海のいろくづ

競え<sub>青春</sub> tul pole を tul pole tu

強き 者 もの

希望にみちて

肩にひとひら 歓喜あふれる

花が散る

ユニフォーム

機杼の音も幸はふ うまし国越前若狭

二、薫る英気と

三

こゝにして新しき世は あなさやけ天つ日のもと ふるき世に替わりて興る

新墾の道はるかなり

たたなはる(重なりあって連なる) いろくづ (魚のうろこ、魚) あなさやけ(とても清らかだ)

足らふ (十分である) 幸はふ (豊かに栄える) 新墾 (新しく開墾する) 小 三 松好 長達 生治 作作 問

# あいさつ



第38回北信越国民体育大会 会長 公益財団法人福井県体育協会 会長 福井県知事 **西 川 一 誠** 

第38回北信越国民体育大会が北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、福井県において盛大に開催されますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、郷土の代表としての誇りを胸に、 今年開催の「愛顔つなぐえひめ国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り 広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

選手の皆様には、日ごろ鍛えた技と力を十分に発揮され、郷土の期待に応えると ともに、地域の人たちとの友情の輪を大きく広げていただき、思い出に残るすばらし い大会となりますよう祈願しております。

本県では、来年開催される第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体・障スポ」に向けて、県・市町の競技会場の整備を進めており、メイン会場となる福井運動公園では、県営体育館や県営テニス場が完成し、本年4月に供用を開始しました。さらに、県民総参加で、全国から多数の選手、役員の皆様を温かくお迎えし、心のこもったおもてなしをする準備を進めるとともに、全国初の試みとして、国体会期中に障スポ競技を開催するなど、国民体育大会と障害者スポーツ大会の「融合」を広くアピールしていきたいと考えています。北信越各県の皆様におかれましてもご支援・ご協力をお願いします。

また、県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、豊かな自然の中で育まれた 福井県の食をご堪能いただくとともに、永平寺や一乗谷朝倉氏遺跡など本県の歴史 や文化の魅力に触れていただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にご尽力いただきました会場地の市町をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会の成功を祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

# お祝いの言葉



敬意を表する次第であります。

### 福井県議会議長 松 田 泰 典

第38回北信越国民体育大会が、北信越5県の代表の選手や関係の皆様をお迎えし、 盛大に開催されますことを、地元福井県議会を代表し、心からお祝い申し上げます。 皆様には、日ごろから、スポーツの振興に多大なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げ ますとともに、スポーツを通して明るい社会づくりに貢献されていることに対し、深く

本大会は、第72回国民体育大会(愛媛国体)への出場権をかけて行われ、北信 越地区では最も権威のある大会であります。選手の皆様には、日ごろ鍛えられた力と 技を十分に発揮され、輝かしい成果を収められることを期待しております。

福井県は、豊かな自然や歴史、多彩な伝統工芸や美しい和食文化に恵まれ、また、子どもたちの学力・体力や県民の幸福度も全国トップクラスの評価を受けております。 県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、福井の魅力を満喫していただければ幸いに存じます。

来年の第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」は本県での開催となります。 必要な施設や環境の整備も順調に進んでおり、県外からのお客様をお迎えする準備 も、県民一丸となって盛り上げてまいります。来年、皆様方とここ福井で再びお会い できることを念願しております。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた役員の皆様をはじめ、関係各位に深く 感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と、大会にご参加の皆様方のご健勝、 ご活躍を心よりご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

# あいさつ



福井県空手道連盟 会長 山 本 文 雄

本日ここ福井県敦賀市において、第41回北信越空手道選手権大会並びに第38回 北信越国民大会が開催されるにあたり、各県の選手、役員の皆様方には心から歓迎の 意と感謝を申し上げる次第であります。

さて、本県においては実に47年ぶりとなる第73回福井しあわせ元気国体が「織りなそう力と技と美しさ」をスローガンのもと準備を進めてきましたが、既に来年に近づいて参りました。北信越地区においては、石川、富山、新潟に次ぐ開催となり、本大会はプレ国体として本国体に備える重要な大会となりました。

また、全空連におきましては、念願の天皇杯・皇后杯の下賜が正式に決まり、 昨年度の全日本選手権大会から男・女個人戦優勝者に授与されることとなりました。 天皇杯・皇后杯の両賜杯同時下賜は、平成22年の全日本駅伝大会以来のことであり、 空手道が確実にメジャーなスポーツとして認知されてきた証でもあり大変喜ばしいこと であります。

2020年には東京オリンピックも目前に控えており、正式種目として採用された空 手道競技としては、世界に向けての注目度と関心がますます高まる中、更なる発展を 遂げているところであります。今大会に各県の代表として参加された皆様方においては、 国体出場はもちろんのこと、オリンピックを目指して、日本を代表する選手として ますます精進され活躍される事を心よりお祈り申し上げる所存です。

終わりに、本大会の開催にあたりご支援、ご尽力を賜りました開催地敦賀市を はじめ全空連、北信越地空協、福井県体育協会、関係各位に深く感謝申し上げ 挨拶と致します。

# 歓迎のことば



### 敦賀市長 渕 上 隆 信

北信越地区5県から多くの皆様方をお迎えし、ここ敦賀の地におきまして第38回 北信越国民体育大会の3競技が、盛大に開催されますことは、誠に喜ばしく心より歓迎 いたします。

敦賀市は、風光明媚な自然に恵まれており、「日本三大松原」といわれる気比の 松原や北陸の総鎮守である気比神宮がございます。また、古くから大陸への玄関口と して栄えた港町であり、杉原千畝の「命のビザ」によって迫害を逃れたユダヤ人たちが 降り立った日本唯一の「人道の港」でもあります。

本大会は国民体育大会の出場権をかけた大会であるとともに、北信越地区のスポーツ 振興と競技力向上を目指した大会でもあります。参加される皆様方におかれましては、 日頃の厳しい練習の成果を存分に発揮され、素晴らしい試合になりますことを心から 願っております。

さて、福井県では、1年後に「福井しあわせ元気国体・元気大会」が開催されます。 今回よりさらに力をつけた皆様の活躍する姿が見られることを楽しみにしております。

終わりに、本大会の開催にあたり、御支援と御協力を賜りました関係各位の皆様 方に心からの敬意を表しますとともに、本大会の成功と選手の皆様の御活躍を祈念 いたしまして、歓迎のことばといたします。

# 競技会役員

Þ.	誉 会	<b>、</b> 巨	沙山上	隆信								
	含云		渕上									
会	$\triangle$	長	山本	文雄	法山	司を 軍口	<b>冯</b> 士	까 →	λ <del>Π 11•</del>	<i>l</i> .	<del>ナ</del> ナ	<i>4</i> 7 .⊤*
副	会	長	稲葉	恒幸	徳山	啓聖	伊東	尚志	温井	伸	木下	好正
<del></del>				喜代三	中村	紀明	池田	啓子	<del></del>	→,	<i>t</i> <del></del>	24
顧		問	栗原	茂夫	有竹	隆佐	原	幸雄	上野	弘	有馬	義一
				富士夫	中山	和範						
参		与	橋詰	則明	福辻	範彦	大村	良一	春日野	野敏久	奥島	光晴
			石川	与三吉	糀谷	好晃	力野	豊	田中	和義	中野	史生
			浅野	好一	大塚	佳弘	今大均	也晴美	北川	博規	米澤	光治
			堀居	哲郎	石川	栄一	北村	伸治	前川	和治	山崎	法子
			別所	治	福谷	正人	和泉	明	豊田	耕一	馬渕	清和
			山本貴	貴美子	北條	正	有馬	茂人	立石	武志	林	正男
			神谷草	放一郎	佐々え	木與栄	岸本	松則	中宮	智子	刀根	茂
			池澤	俊之	田辺	辰浩	上坂	義明	若杉	実	清水	久伸
			寺島	昭広	鳥羽	学	芝井	一朗	西浦	良雄	辻	善宏
			岡	正一	中村	道直	神谷	保男	遠藤	鉄雄	寺﨑	由雄
			山本	芳男	八尾	正博	美濃	美雄	吉田	真士	前田	三男
			増門	玲子	服部	康昌	奥田	静巨	大原	陵路	松宮	毅
			三竹	直樹	古谷	清和	中村的	建之輔	山口	操	竹中	弘
			村上	哲雄	池田神	俗太郎	増田	一司	新谷	博	辻	廣昭
			竹内	誠	川上	究	根尾	尚志	南	佳宏	中	禎子
			米島	學	奥井	純子	道白	恵美				
委	員	長	根橋	寛								
副	委員	長	八木	秀夫	樋口	修二	高岡	公平	林	晋吾	土手	雅弘
委		員	伊藤	仁	小崎	敏弘	前田	政志	樋下	徹哉	杉本	年範
			山下	浩二	熊谷	峰一	高木	達夫	桑村	英一	池田	俊樹
			林	啓之	大矢	敏行	前田	利成	中村	英紀	市村	敏明
			辻野	収	角野	弘幸	松谷	春男	岩井	正樹	植本	太郎
医		師	田邉	陽邦	(福井勝)							

# 競 技 役 員

競技委員長	八木 秀夫				
競技副委員長	藤本 博文				
総務委員	高村 雅彦	竹内 裕	上坂 修治	藤木 裕也	
進行委員	山口 有一	柴田 勝也	武中 秀志	山口真之介	福井 智也
式典委員	岡島 周子	宮川 敏夫	川端 武弘	北川 由恵	稲葉えりか
場内放送委員	中野健一	河原ゆかり	林 麻紀	金山 有紀	林 千尋
記録委員	小林 亮一	星山 正司	小幡 三佳		
コート委員	久保 光	大田 愛	リチャード・ス	カミンスキー	角森 希望
	中島	高橋 誠治	木内 奈々	竹田 桂吾	河端 慎
	満田 重利				
掲示委員	山田 晃靖	藤本 達也	刀根 和行		
選手管理委員	渡邊 秀典	前田 裕紀	立木 幸司	渡邉玲於奈	石丸 裕規
	木村 英示	野田理恵子	深川 典子	足立 裕貴	
計量委員	藤本 貴久	山内 義隆			
会場管理委員	岸本 淳	佐々木有治	道仲 政和	小林伸太郎	樋下 明子
	文田 賢二	赤松 岳明	鳥越 壮	山本 裕子	
報道委員	松谷 春男	高村 雅彦			
受付案内委員	白﨑 慶子	清水 聖子	石丸 絹代	立木美絵子	山崎 真美
	池田 朋子				
審判長	伊藤 仁				
副審判長	畑 佳秀				
審判員	江尻 昌広	新井 悟	中澤健一	鈴木 達三	櫻井 功
	佐伯 進	星野 康夫	相沢 勇	坪谷 武利	丸山 豊
	小崎 敏弘	榊原 一彦	北 富次男	田所 友紀	五十嵐 剛
	杉本 年範	池田 幸裕	中川 陽平	向 建吉	
	伊藤 久尊	樋下 徹哉	西井 美夏	山田 源悟	
審判委員	髙嶋 倫企	栗田 三紀	香月麻奈美	田中 恵実	佐倉井みゆき
	三野千里登				
補 助 員	学校法人嶺南等	学園 敦賀気比高	高等学校		
	福井県立敦賀	高等学校			
	学校法人金井	学園 福井工業力	、学付属 福井	高等学校	
	学校法人金井特	学園 福井工業力	、学付属 福井中	中学校	

# 式 典 次 第

### 平成29年7月22日(土)

<b>♦</b>	開	始宝	t 次	第	16:00						
1.	開	会	通	告	16:00						
2.	審当	判団・選	手団 入	、場	16:01						
3.	開	会	宣	言	16:06	委	員		長	根橋	寛
4.	玉	歌	斉	唱	16:07	玉	旗	儀	礼		
5.	若	い ナ	〕 斉	唱	16:09	諸	旗	儀	礼		
6.	優	勝	不 返	還	16:11	前	年 度	優	勝	福	‡ 県
7.	挨			拶	16:12	会			長	山本	文雄
8.	挨			拶	16:15		議 院 議 E手道連盟			山崎	正昭
9.	挨			拶	16:18	北信	越地区協	協議会詞	義長	高島	甫
10.	歓	迎の	ے ک	ば	16:21	名	誉	会	長	渕上	隆信
11.	来	賓	紹	介	16:24						
12.	競	技 上	の注	意	16:27	審	判		長	伊藤	仁
13.	選	手	宣	誓	16:28						

### 平成29年7月23日(日)

16:29

16:30

式

### ◆ 表 彰 式 次 第 15:30 1. 審判団·選手団 整列 15:36 2. 成 績 発 表 • 表 彰 15:37 3. 歓 送 の こ と ば 渕上 隆信 誉 会 長 15:52 名 八木 秀夫 4. 閉 会 宣 言 15:55 競技委員長

5. 審判団·選手団 退場 15:56 6. 閉 式 16:00

14. 審判団・選手団 退場

15. 閉

# 諸会議日程

会議名	期日	時 間	場所	電話番号
審判会議	7月22日	午後2時30分	敦賀市総合運動公園	0770-23-
監督会議	/ <u>月</u> 22日	午後3時	体育館2F会議室	6638

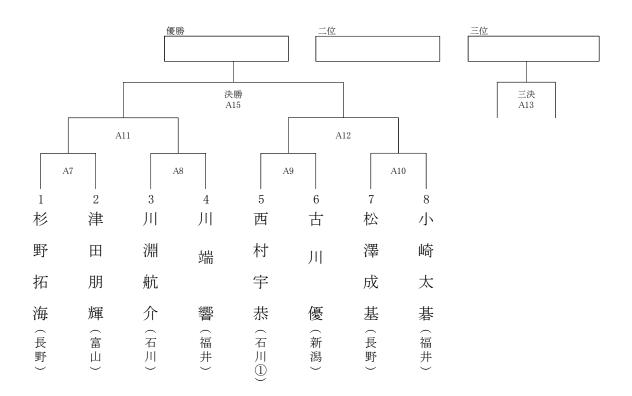
# 競技 進行 表

Aコート	Bコート
成年女子形	少年女子形
1回戦~2回戦(6試合)	1回戦~2回戦(6試合)
A1~A6 9:00~9:40	B1~B6 9:00~9:40
成年男子形	少年男子形
1回戦~2回戦(6試合)	1回戦~2回戦(6試合)
A7~A12 9:40~10:20	B7~B12 9:40~10:20
成年・少年 男子形	成年・少年 女子形
三決・決勝戦(4試合)	三決・決勝戦(4試合)
A13~A16 10:20~10:40	B13~B16 10:20~10:40

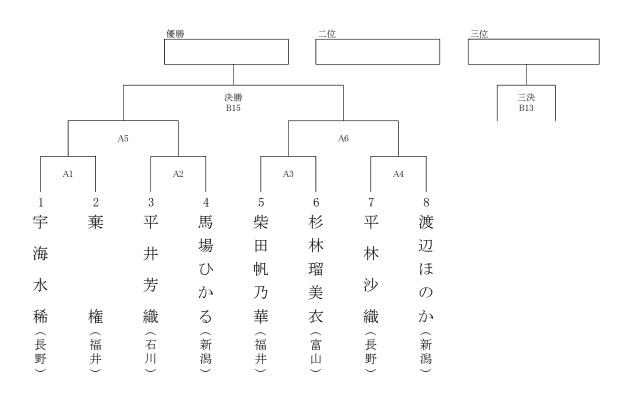
# 監督 名簿

福井県	秋吉	克美
	1人口	
新潟県	田辺	良元
石川県	南	康子
富山県	林	聡
長野県	中村	宣之

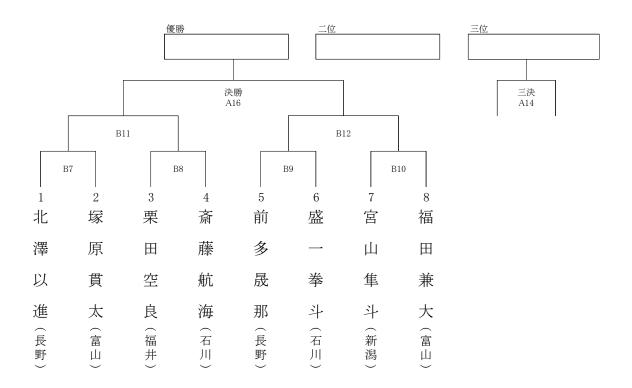
# 成年男子形



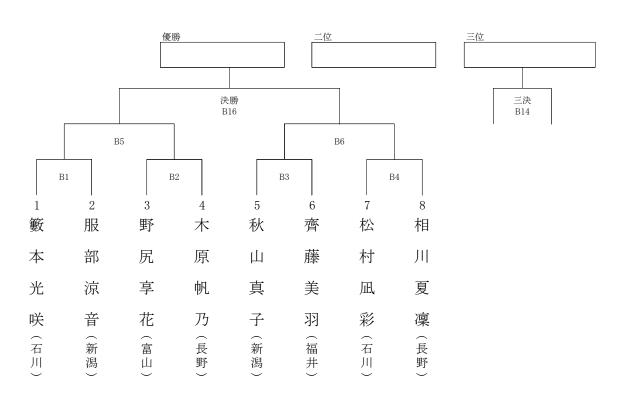
# 成年女子形



# 少年男子形



# 少年女子 形

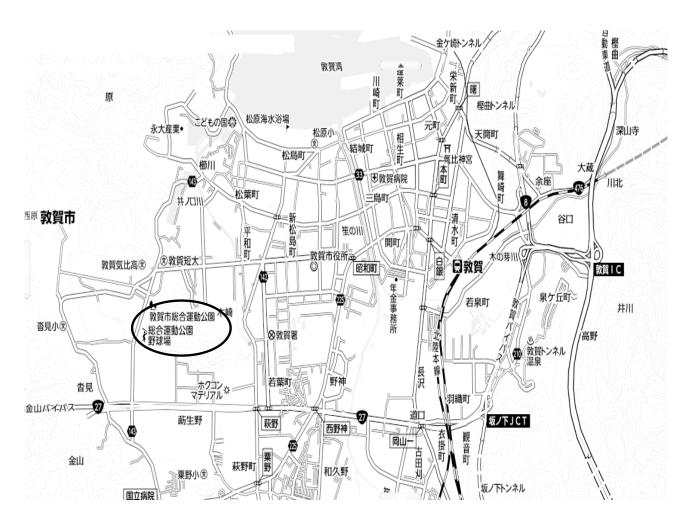


# 競技会場案内図

敦賀市総合運動公園体育館

所在地:敦賀市沓見149号1番地

連絡先:(0770)23-6638



# 宿舎一覧表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
#r. 7F3	敦賀マンテンホテル駅前	〒914-0059 敦賀市国広町401-4	0770-25-0100
新潟	東横イン敦賀駅前	〒914-0054 敦賀市白銀町5-20	0770-20-1045
石 川	敦賀マンテンホテル駅前	〒914-0059 敦賀市国広町401-4	0770-25-0100
富山	伝平荘	〒914-0833 敦賀市縄間29-14-2	0770-22-4236
長 野	ホテルクオーレ	〒914-0045 敦賀市古田刈16-7-1	0770-23-6161

# 競技会本部 • 記録本部

敦賀市総合運動公園体育館

〒914-0823 敦賀市沓見 149-1 電話 0770-23-6638 会場責任者 岸本 淳

# 救 急 指 定 病 院

7月22日(十)

通常診療

※緊急時は救急車にて対応

# 7月23日(日) 敦賀市休日急患センター

※午前のみ 午後は救急車にて対応 〒914-0811 敦賀市中央町2丁目16番52号 電話 0770-25-5311

# 大 会 本 部

第38回北信越国民体育大会実行委員会事務局

福井市福町 3-20 公益財団法人福井県体育協会内 TEL 0776-34-2719 FAX 0776-34-2742